

志賀原子力発電所 1 号機 残留熱除去系の配管支持構造物の不備について

北陸電力㈱から、志賀原子力発電所 1 号機の第 9 回の定期検査において、原子炉停止後の原子炉内の熱の除去や非常時に原子炉の水位を維持するための系統（残留熱除去系）の点検を行ったところ、配管支持構造物に配管の滑りを抑えるための部品が付いていない箇所が 1 箇所あったと連絡があった。

配管支持構造物は、地震等が発生した場合に配管の破損を防ぐためのもの。

結果として、当該部品が付いていなくても、配管の安全性に問題がなかったことが確認されている。

しかしながら、設計図面どおりに部品が付けられていなかったことに関しては、施工管理上の問題として、県では、北陸電力㈱に対し管理を徹底するよう厳しく指導することとしている。

なお、北陸電力では、当該支持構造物と同じ構造のもの、若しくは類似の構造のもの 2, 717 箇所については点検を行い、問題がなかったとしている。

平成 16 年 10 月 28 日

原子力安全対策室

(直通) 076 (225) 1465

(県庁内線 4234)